

西白杵「食と農」壁新聞コンクール

田崎さん(6日之影小)金賞

本年度の「食と農」壁新聞コンクール(みやぎきの食と農を考える県民会議西白杵地域支部主催)の表彰式は18日、高千穂町三田井のゆめゆめプラザTACであった。日之影町・日之影小6年田崎香澄さん(12)の「認定?世界料理遺産」が金賞に選ばれた。

田崎さんは、祖母の作る郷土料理をきっかけに、地域で代々受け継がれてきた食について調べた。中でも、お盆の供え物として五ヶ瀬町や高千穂町

棒だらなど地域差調査



「食と農」壁新聞コンクールで金賞に選ばれた田崎香澄さん

で定番の棒だらが、日之影町内ではあまり作られないことを疑問に思い、聞き取り調査をして地域の土地ならではの郷土料

理を残していくため、世界料理遺産として次の世代に伝えていかないと話した。コンクールは児童の「食と農」への関心を高めようと毎年実施しており、17回目。本年度は西白杵郡内5小学校から24点の応募があり、8点が入賞。入賞作品は各町役場で年明けまで展示されている。

銀賞、銅賞の受賞者は次の通り。(敬称略)
【銀賞】パプリカ新聞(鞍岡小3年―梶原菜那、興梶瑠音、吉村虎真、清原漣、秋本凜、中園結空)

【銅賞】びっくりり(岩戸小6年押方祐樹)

(中西透)